

13 ロボット産業の状況はどうなっていますか。

国内有数のロボット産業の集積地です。

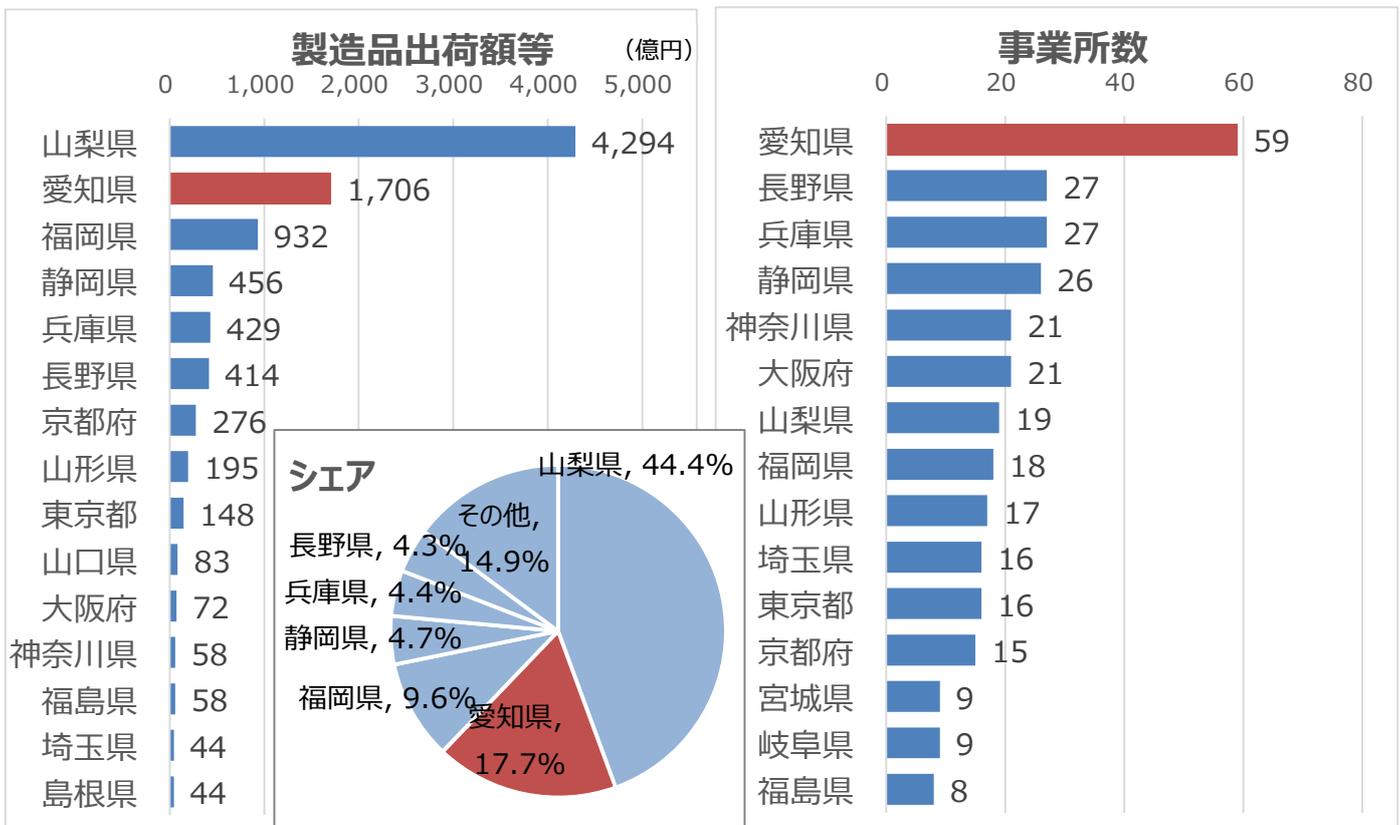
工場で利用される産業用ロボットを中心とする全国のロボット製造業の製造品出荷額等(2019年)は、9,662億円となっています。そのうち、本県は1,706億円と全体の17.7%を占め、全国2位となっております。また、事業所数は全国最多の59で、本県は日本有数のロボット産業集積地です。(図)

最近、少子高齢化の進展を背景に、様々な場面で、人の生活や作業等を支援するロボットに対する社会のニーズ・関心が高まっています。

このため、県内の企業や大学においては、高度なモノづくり技術を活かし、介護支援ロボットや移動支援ロボット等の研究が盛んに行われています。

そうした中、県では、あいちロボット産業クラスター推進協議会を核として、ロボットの研究開発や実用化の支援、成果の普及、ロボットの利用促進に取り組み、愛知を世界に誇れるロボット産業の拠点として発展させていきます。

グラフでみてみよう



資料:2020年 経済産業省「工業統計表」